平成29年度 授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	建築設計特論B (Theory of the architectural design B)			授業コード	M002301
担当教員名	西村　謙司			科目ナンバリングコード	R20210
配当学年	1	開講期	後期		
必修・選択区分	選択	単位数	2		
履修上の注意または履修条件	建築設計に関する基礎的知識と技術を有すること。				
受講心得	建築設計に際して求められる言論や思潮と造形活動の関係を学びます。テキストに即した柔軟な読解力と解釈力が求められます。造形に関する基礎的素養が求められます。また、テキストの解釈を発表する機会を設けます。				
教科書	受講時に指定したテキストを配布する。				
参考文献及び指定図書	『ルイス・カーン建築論集』(鹿島出版会)、『建築制作論の研究』(建築論研究会編、中央公論美術出版)				
関連科目	設計製図1～5、住居論、日本建築史、建築計画、西洋建築史				

授業の目的	建築設計に求められる言論と形態を構築する能力を習得するとともに、造形された建築物の意味を解明する。
授業の概要	古今東西の建築設計に関する言論の中から重要なテキストを選定し、建築の言論と造形の関係を解明することを目的とした解釈を行います。授業の中で、形づくられた建築物の意味の解釈について議論を行うなど、アクティブな授業として、建築設計の力を習得します。歴史的な存在として認められた建築家にその制作のあり方を学ぶとともに、制作を基礎づけている言論と造形のあり様の解釈を試みます。

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第 1 週 : 授業の概要 授業で用いるテキストの概要説明。および、授業全体の枠組みと方針等、オリエンテーションとなる説明を行います。	
第 2 週 : 建築と言葉　その1 建築行為の基礎となる言論について説明します。	テキストの読解
第 3 週 : 建築と言葉　その2 建築行為の基礎となる言論について説明します。	テキストの読解
第 4 週 : 建築言論のひろがり　その1 建築に関する言論の範囲について説明します。	テキストの読解
第 5 週 : 建築言論のひろがり　その2 建築に関する言論の範囲について説明します。	テキストの読解
第 6 週 : 思索と詩作　その1 考えることと作ることの関係について説明します。	テキストの読解
第 7 週 : 思索と詩作　その2	テキストの読解

考えることと作ることの関係について説明します。	
第 8 週 ： 言葉の形式化　その1 言葉が形式化していくプロセスについて説明します。	**テキストの読解**
第 9 週 ： 言葉の形式化　その2 言葉が形式化していくプロセスについて説明します。	**テキストの読解**
第10週： 建築作品の意味　その1 建築作品の意味について説明します。	**テキストの読解**
第11週： 建築作品の意味　その2 建築作品の意味について説明します。	**テキストの読解**
第12週： 場所と空間　その1 場所と空間の意味について説明します。	**テキストの読解**
第13週： 場所と空間　その2 場所と空間の意味について説明します。	**テキストの読解**
第14週： 風景の現象 風景の現象について説明します。	**テキストの読解**
第15週： 建築の場所論的構造 建築の場所論的構造について説明します。	**テキストの読解**
第16週：	

授業の運営方法	（1）授業の形式	「演習等形式」
	（2）複数担当の場合の方式	
	（3）アクティブ・ラーニング	
地域志向科目	該当しない	
備考		

〇単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心・意欲・態度】	建築設計を行うにあたって、既ににになんらかの問題意識を有すること。 テキスト解釈にあたって、自らの意見をコメントできること。
【知識・理解】	建築設計に求められるコンセプトと造形の意味を解釈することができる。
【技能・表現・コミュニケーション】	建築設計に際して独創的なコンセプトを構築し、造形できる。また、他人のコンセプトを尊重できる。
【思考・判断・創造】	歴史的文化的に構築された建築設計コンセプトと造形の意味を解釈し、再構築できる。

〇成績評価基準（合計100点）	合計欄	100点

到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	期末試験・中間確認等（テスト）	レポート・作品等（提出物）	発表・その他（無形成果）
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。			25点
【知識・理解】 ※「専門能力〈知識の獲得〉」を含む。			25点
【技能・表現・コミュニケーション】 ※「専門能力〈知識の活用〉」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。			10点
【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。		20点	20点

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安	
成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安
レポート・作品等（提出物）	［Sレベル］単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 ［Aレベル］単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 ［Bレベル］単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 ［Cレベル］単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。
発表・その他（無形成果）	［Sレベル］単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 ［Aレベル］単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 ［Bレベル］単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 ［Cレベル］単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。